

エリプティカル E845S

SportsArtFITNESS

取扱説明書



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

「安全にお使いいただくために」はご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。

はじめに

各部の名称と付属品について	5
エリプティカルの組立て方法	6

操作方法

操作表示部の名称とはたらき	11
プログラムの概要	13
各モードの操作方法	14
1. クイックスタート	14
2. 各プログラムモード	15




その他

各部のお手入れ方法	17
水平調整の方法	17
脈拍センサーについて	18
製品仕様	18
日常・定期点検について	19
日常点検表	
定期点検表	
保証書	




安全におつかいいただくために

このたびは エリプティカル E845S をお買い求めいただきありがとうございました。

- ご使用の前にこの「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、この製品をたたくお使ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項はいずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 警告	誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。
 注意	警告文章ではありませんが、正しい利用・使用方法について情報の提供を行い、誤操作・誤動作にならないための注意事項です。

図記号の例

	禁止の行為であることを告げるものです。
	警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な内容を近くに文章で示します。
	行為を強制したり指示したりする内容があることを告げるものです。

警告

- 身体に病気や障害のある方はトレーニングを始める前に必ず専門の医師、またはスポーツトレーナーにご相談ください。
- ご年配の方や運動習慣のない方は初めてお使いになる時は、念のため専門医または、スポーツトレーナーにご相談の上、メディカルチェックを受けてください。
- トレーニング中、またはトレーニング終了後にめまいや吐き気など、身体の異常を感じた場合やトレーニングが非常にきつく感じる場合は無理をせずに直ちにトレーニングを中止してください。
- 操作者および使用者は、手や足、髪、装飾類衣服などをマシンの可動部分に近づけないでください。巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。
- マシンの速度を急激に変更しないでください。マシンから落下する恐れがあります。
- メンテナンス等で、本体カバーを外す場合は販売店にご相談ください。内部に高電圧部分があり感電する恐れがあります。

危険

- 防爆については、特に考慮して設計されていませんので、可燃性ガス等の発生する恐れのある環境での使用は、引火、火災、爆発の恐れがあるのでお止めください。
- ガス管を使用するアースの使用は、火災、爆発の恐れがありますのでお止めください。
- バイクの近くで可燃性および引火性の気体・液体を使用しないでください。
- バイクの改造は絶対にしないでください。

注意

(設置上の注意)

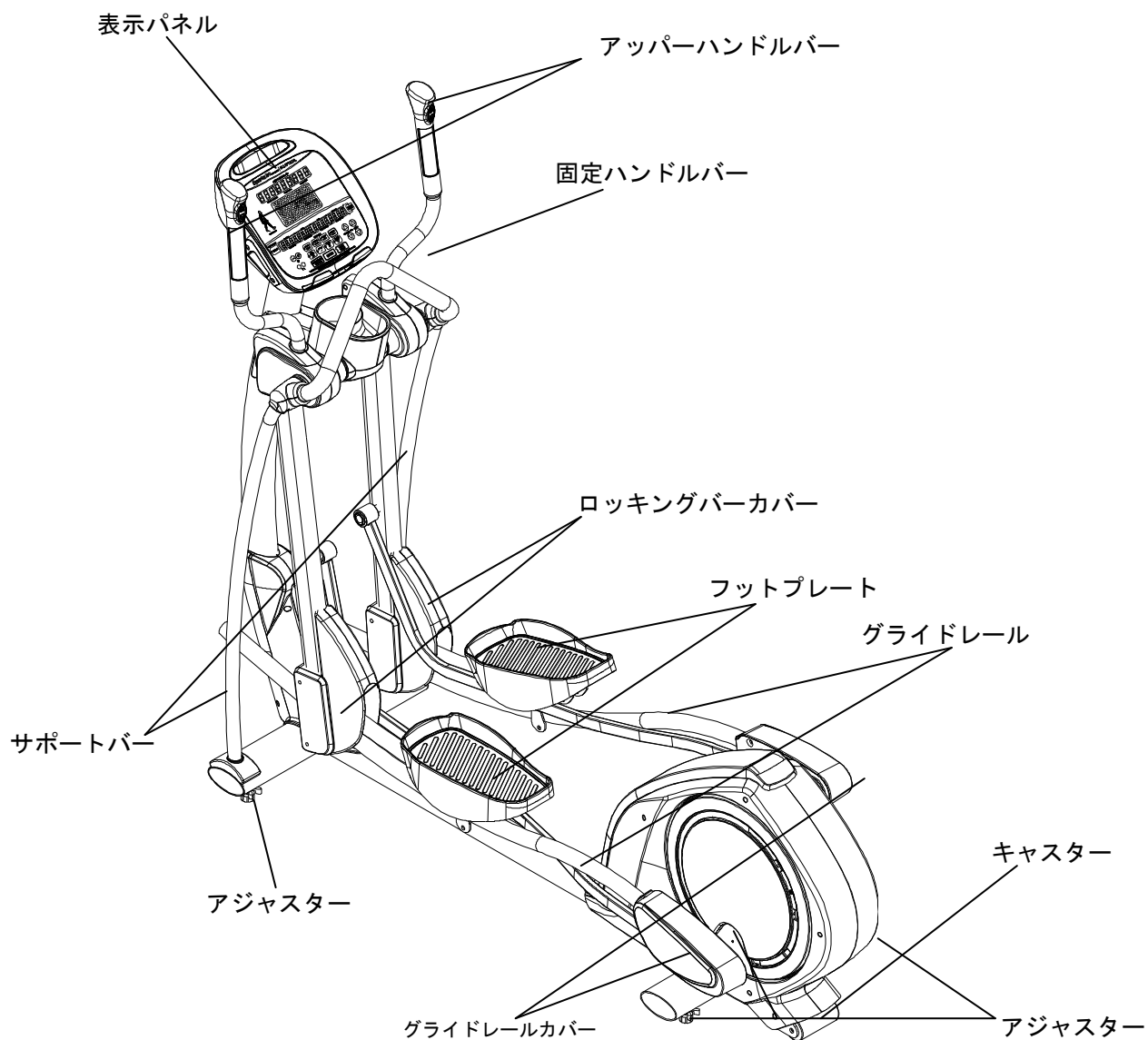
- 水のかからない場所に設置・保管してください。また、熱器具の近くや浴室の脱衣所等の湿気の多い場所への設置は避けてください。
- 湿度、風通し、日光に留意し、ほこり、塩分、硫黄分などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に設置・保管してください。
- 使用者がトレーニング中に他の器具に触れないような十分に広い場所に設置してください。
- 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意してください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置・保管はしないでください。
- 電源の電圧、周波数、および消費電力が正しく供給できる場所に設置してください。
- マシンを設置する時にはアースを正しく確実に接地してください。（電源コード付のマシンの場合）

(使用上の注意)

- マシン、および付属品等は次回の使用に支障のないように清浄にしてください。
- ご使用前に必ずバイクの状況をチェックしてください。
- マシン、および使用者に異常がないことを常に監視し、異常が発見された場合は直ちに使用者の安全を最優先し、マシンの動作を止める等の適切な処置をしてください。
- マシン、および他の器具等に使用者が触れることがないように注意してください。
- マシンの安全を維持するために日常点検を実施してください。
- マシン、および部品を定期的に点検するようにしてください。
- このマシンは屋内での使用に限定し、屋外での使用は絶対に止めてください。
- トレーニングの際は運動に適したシューズ、ウエアを着用してください。
- このマシンの使用体重制限は150kg以内です。
- 2人乗り、後ろ向きでの使用、自分のレベルを超えた運動、飛び乗り、飛び降りは絶対にしないでください。

はじめに

◎各部の名称と付属品について

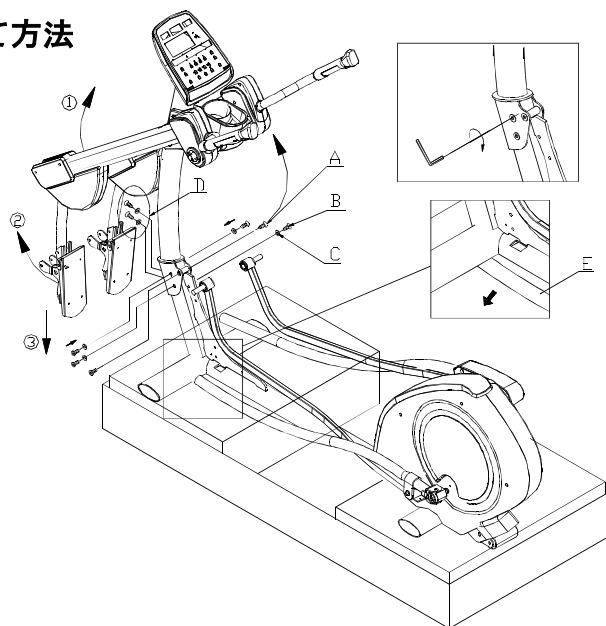


付属工具（組立て時に使用）

- ・ 2A ヒューズ（2本）
- ・ 六角レンチ（6mm）（5mm）
- ・ ネジキャップ（水平—2個、楕円—2個）
- ・ ダブルレンチ（12mm—15mm）
- ・ ドライバー（+、-）

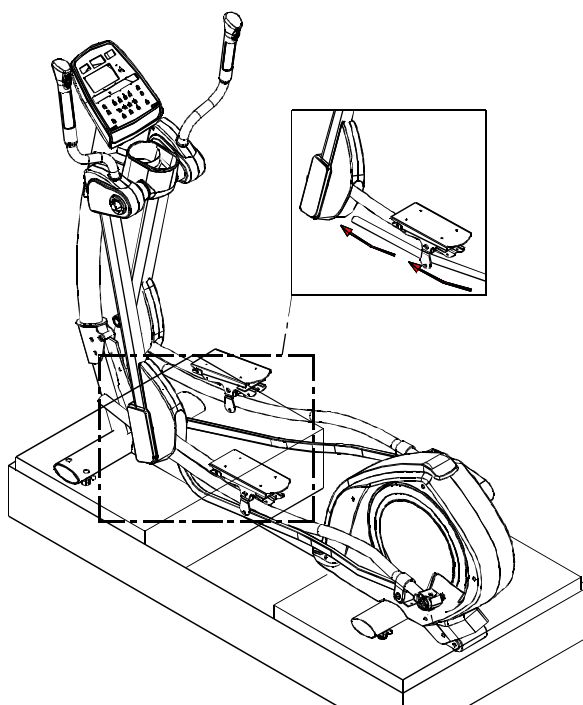
◎エリプティカルの組立て方法

【図1】



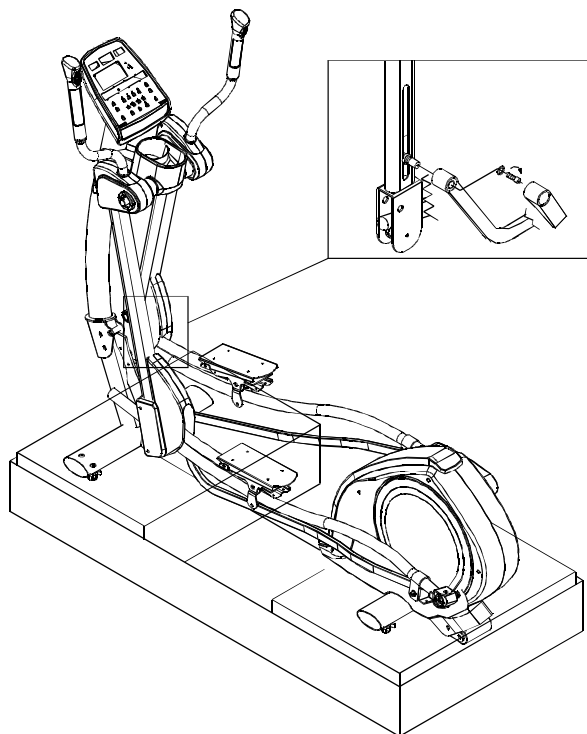
- 1、上側の梱包箱と梱包材を取り除きます。下側はそのままにしておいてください。
- 2、メインフレームを【図1】のように持ち上げて、固定します。まず、Dのネジから取付け、A、B、Cを取付けます。完全に締め付けてください。
- 3、①のようにスライドサポートバーとフットプレート金具を持ち上げます。②のように地面と垂直に立てて、おいておきます。

【図2】



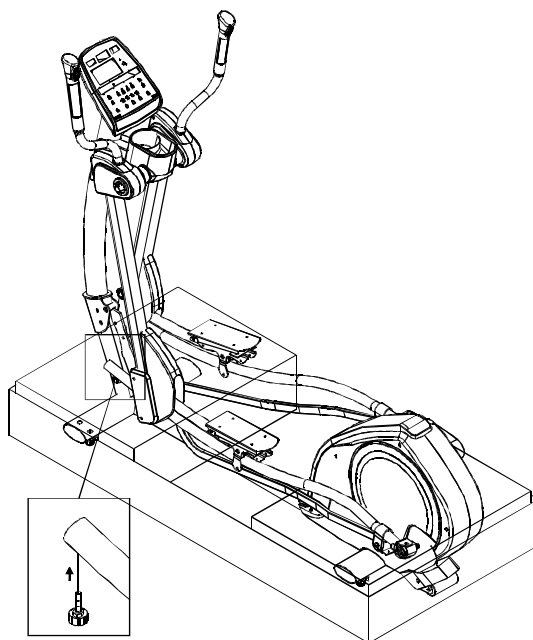
- 4、【図2】の拡大部分のようにフットプレート取付金具の下部のローラーの間にガイドレールを滑らせて通します。ガイドレールが通りにくい場合がありますので、通しやすい場所まで、回転させてから通すようにしてください。

【図3】



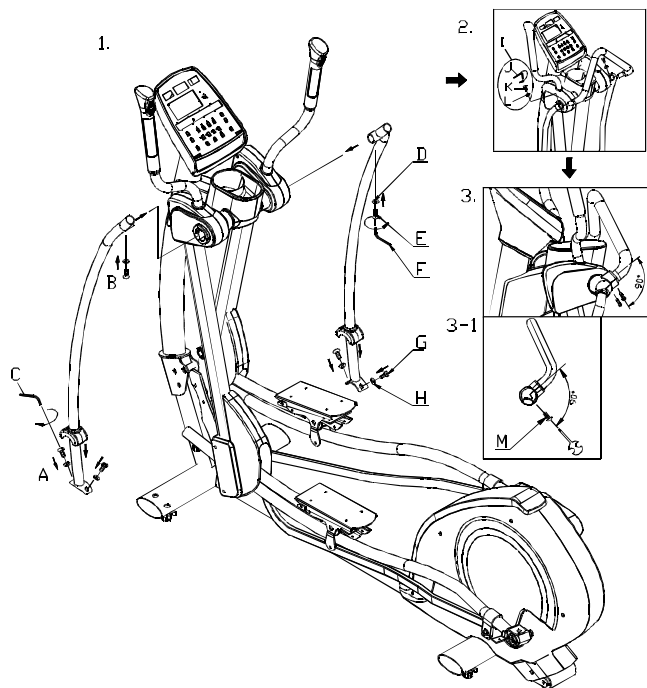
5、ストライドリンクを取付けます。【図3】の拡大図のようにロッキングバーの突起部とストライドリンクを固定します。差込した後にボルト、ワッシャーで固定します。(左右ともに)

【図4】



6、ストッパーを取付けます。付属部品のストッパーを両方のガイドレールの前方先端に取付けます。取付け完了後、下側の梱包材を取り去ってください。(重いので、2人以上で作業を行ってください。)

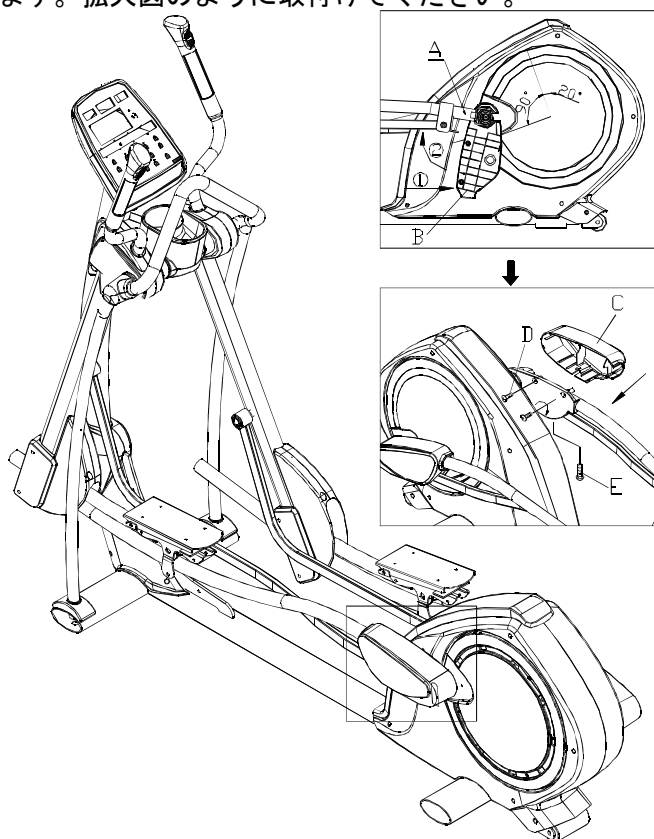
【図5】



7、サポートバーを取付けます。【図5】のようにサポートバーを本体に取付けます。全てのボルトが取付けられるまでは緩く締め付けてください。全てのボルトが取付けられたら、完全に締め付けます。

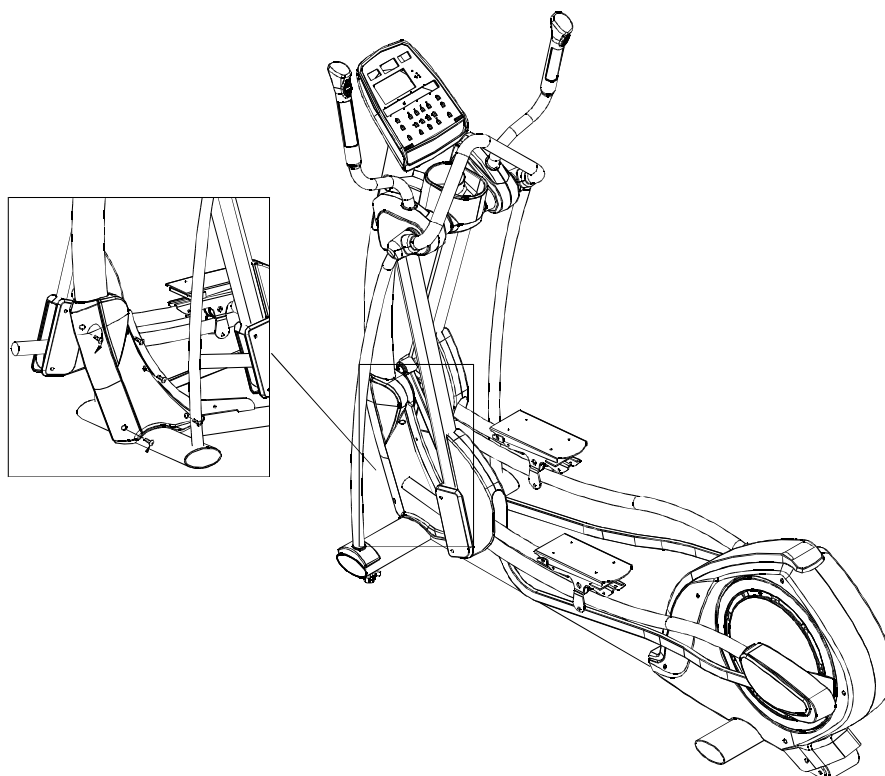
8、固定ハンドルバーを取付けます。拡大図のように取付けてください。

【図6】

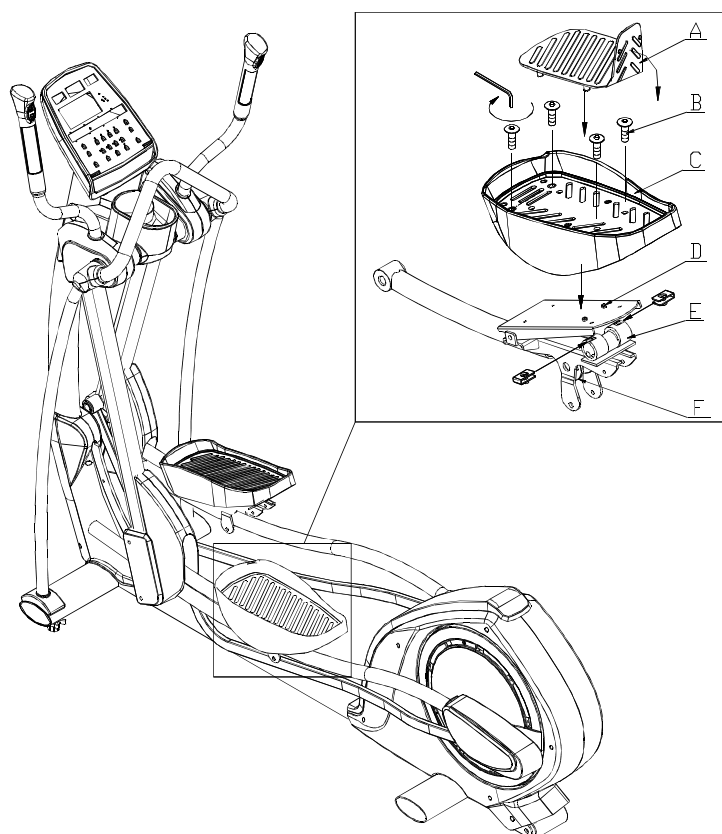


9、ガイドレールカバーを取付けます。取付けができる位置（ネジ穴が本体から外側に見えるまで）までガイドレールを回して、カバーを【図6】のように取付けて、D、Eのネジで固定します。

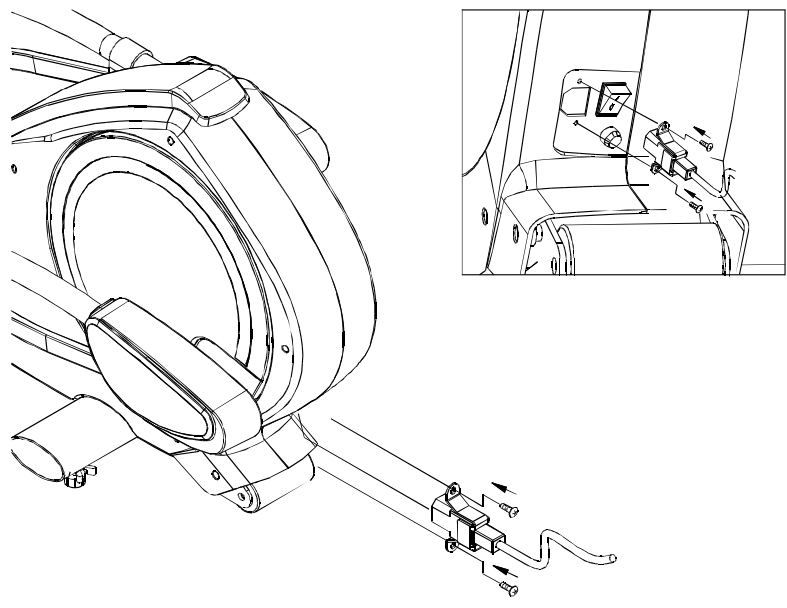
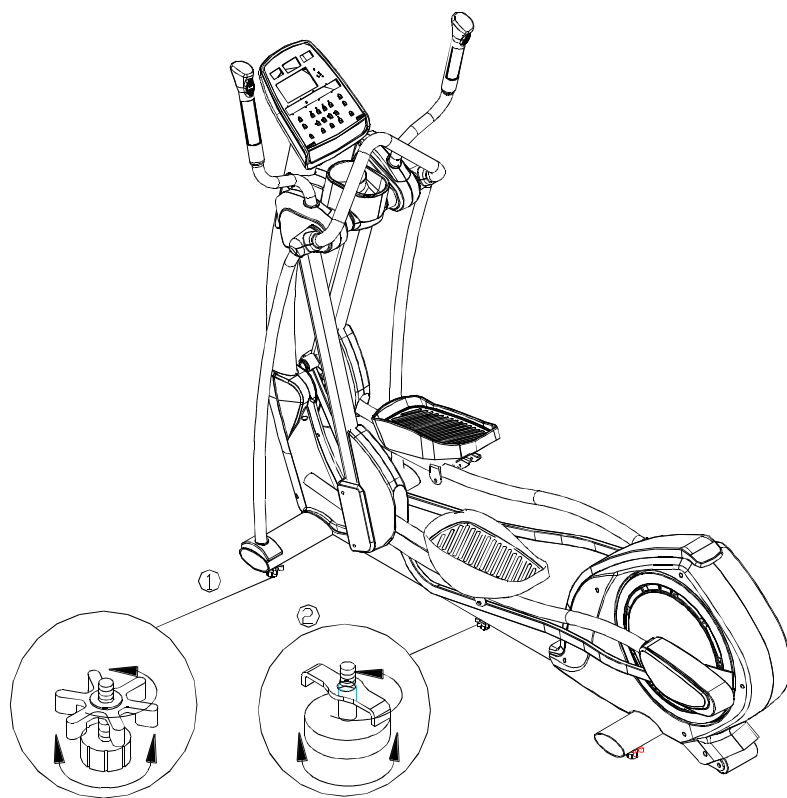
【図7】



10、支柱カバーを取付けます。支柱カバーを【図7】の位置に取り付け、ネジ（5本）で固定します。



11、フットプレートを取付けます。Eのラバーパッドを金具の上に置きます。支柱カバーを取付けます。支柱カバーを【図7】の位置に取り付け、ネジ（5本）で固定します。



操作方法について

◎操作表示部の名称とはたらき



- ① トレーニング目標表示部、脈拍表示部
中央の表示部は脈拍数を表示します。
左側の表示部は減量トレーニング時に目安を表示します。(65%)
右側の表示部は心肺機能向上のトレーニング時の目安を表示します。(80%)
※人によっては表示しにくい場合もあります。
- ② インフォメーション表示部
マシンの操作の指示を表示します。
トレーニング時のイメージを表示します。
- ③ トレーニングデータ表示部
運動時間や距離などの表示をします。
- ④ 省エネボタン
エコモード(省エネモード)からの復帰時に使用します。
- ⑤ 表示切替ボタン
トレーニングデータ表示部の上段と下段の切替時に使用します。
- ⑥ プログラムコース選択ボタン
各トレーニングコースの選択時に押します。
- ⑦ 負荷レベル変更ボタン
トレーニング中に負荷レベルの変更をします。
- ⑧ 歩幅調整ボタン
トレーニング中、歩幅(ストライド)の調整を行います。

⑨ ストップ・リセットボタン

トレーニングの停止時に使用します。

長押しで表示部のリセットをします。

⑩ 決定ボタン

各登録データの決定時に使用します。

⑪ クイックスタートボタン

クイックスタート使用時に押します。

◎各プログラムコースについて

1、 クイックスタート

初期画面でクイックスタートボタンを押すことで、ユーザー選択や年齢、体重などの入力を省略して、すぐにエクササイズが可能なモードです。

任意で負荷レベルの変更ができます。クイックスタート時は体重が75KG、年齢は35歳であらかじめ入力されています。(変更はできません。)

2、 トレーニング目標設定モード

トレーニングの目標を設定するモードです。

運動時間／運動距離／消費カロリーを入力し、その数値を目標として運動します。

3、 ランダムモード

トレーニング中の負荷パターンをランダムに自動変更していくモードです。

4、 高原モード

高原をイメージした負荷パターンのトレーニングができます。目標入力した数値の最初の20%で負荷レベルが徐々に上昇し、次の60%はそのまま維持し、最後の20%で下降します。

5、 インターバルモード

運動時と休息時の負荷パターンを選択して、交互にトレーニングできます。

パターンとして、1:1 1:2 2:2の3種類があります。

6、 グルーツモード

大臀筋のトレーニングに最適な負荷パターンでトレーニングできるモードです。

7、 トラックモード

マニュアルモードです。負荷レベル、歩幅の調整を任意で変更します。

8、 減量(ダイエット)モード

最大脈拍数(220-年齢)の65%になるように負荷レベルを自動変更します。

9、 心肺強化モード

最大脈拍数(220-年齢)の80%になるように負荷レベルを自動変更します。

10、 歩幅ランダム切替モード

歩幅の変更をマシンが自動的に変更するモードです。

11、 ゾーントレーニング

トレーニング中にその時点での脈拍数を保持するようにします。

◎各モードの操作方法

1. クイックスタートモード



1-1 初期画面の状態、クイックスタートを押します。

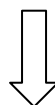
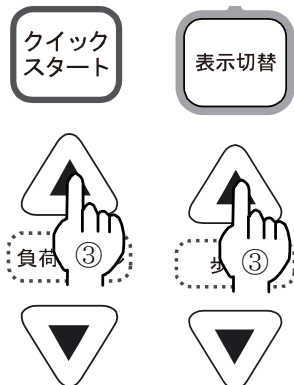


1-2 フットステップを回すと、エクササイズがスタートします。

※ クイックスタートの場合の初期設定は下記のようにになっています。

年齢 : 35才

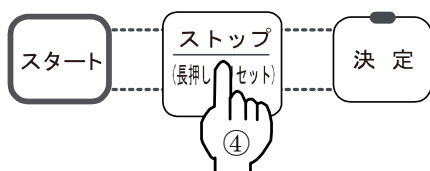
体重 : 75kg



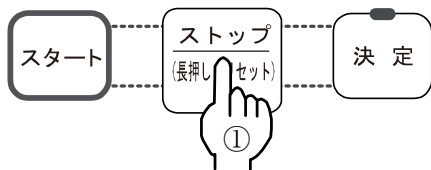
1-3 負荷レベル、ストライドは任意で変更できます。



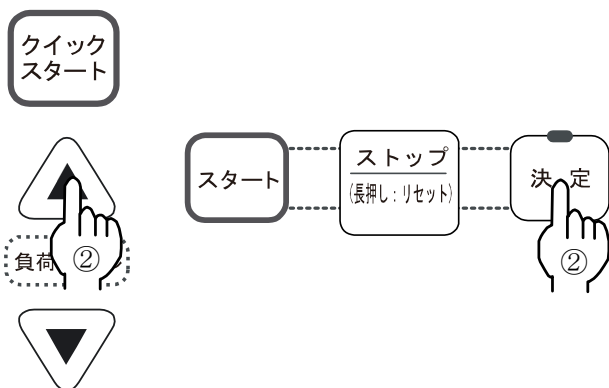
1-4 フットステップを回すのを止めるか、ストップボタンを押すとエクササイズの終了です。



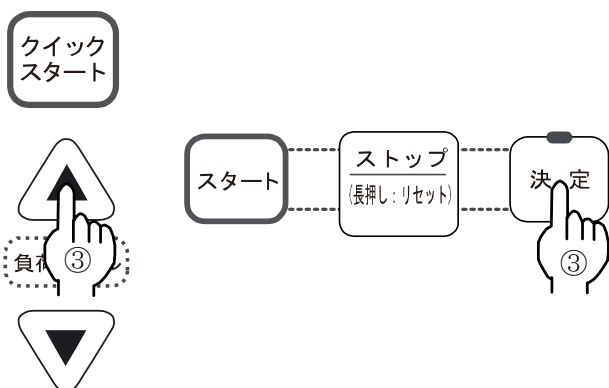
2. 各プログラムモード



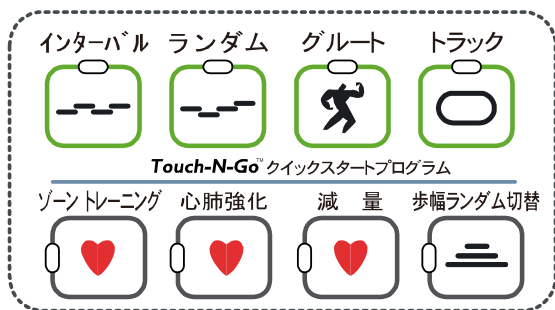
2-1 初期画面の状態です、スタートボタンを押します。



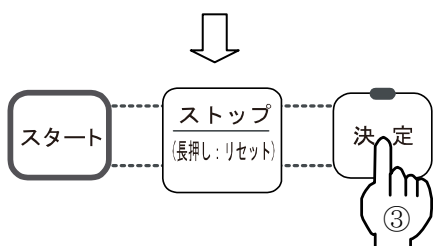
2-2 ユーザー選択をします。
負荷レベルボタンでユーザー1~4を選択し、決定します。



2-3 年齢、体重の入力を行います。
負荷レベル変更ボタンで数値を入力し、決定ボタンで登録します。



2-4 各プログラムボタンを押して、決定します。





2-5 目標運動時間を入力します。

【目標時間設定】

負荷レベルボタンで目標時間を設定して、決定ボタンを押します。

◎初期値 : 30:00

◎設定範囲 : 5:00~99:00

※他、入力が必要な機種については、上記と同様に設定します。

2-6 運動を開始します。

フットステップを回します。

2-7 負荷レベル、歩幅を変更します。

負荷レベル、歩幅△▽ボタンでお好みの負荷レベル、歩幅に変更します。

2-8 目標到達

目標に到達すると、「ルイセキデータ」のメッセージが表示されます。

※途中で終了する場合、ストップボタンを押します。

その他

◎各部のお手入れ

ハンドルグリップ、脈拍センサーの汚れは乾拭きしてください。脈拍センサーに汗が付着しますと故障の原因になります。

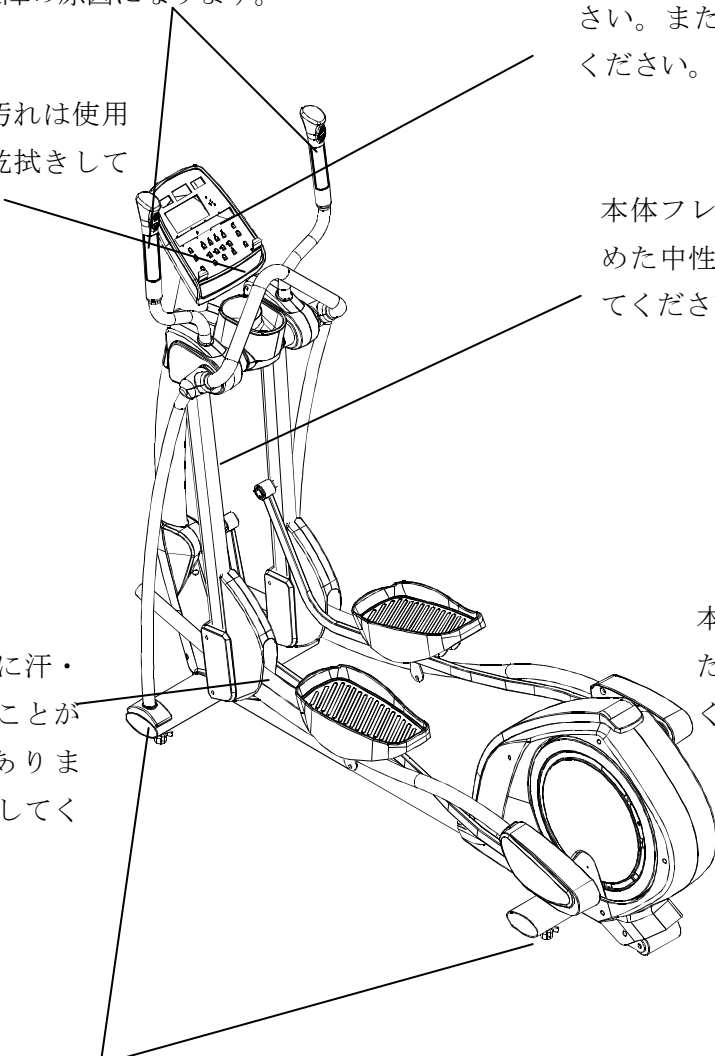
表示部の汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。または乾拭きしてください。

サドル部分の汚れは使用毎に汗などを乾拭きしてください。

本体フレームの汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。

ガイドレール部に汗・ほこりが付着することが付着することがあります。定期的に清掃してください。

本体カバーの汚れは薄めた中性洗剤でふき取ってください。

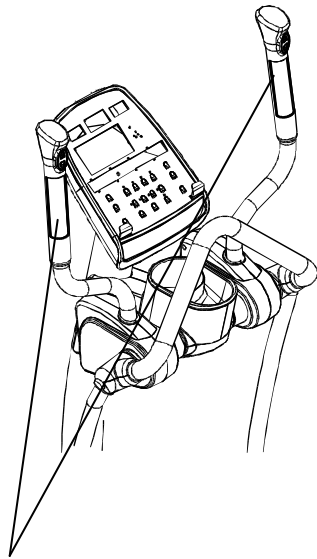


水平アジャスター（前後左右に計4個）

◎水平調整の方法

床面とガタツキがある場合は水平アジャスターを各々回して、ガタがないように調整してください。

◎脈拍センサーについて



脈拍センサー

E845S の脈拍数はハンドルグリップを握ることで表示します。

両手でしっかりと握ってください。

個人差で読み取りにくい方もいますが、表示するまでしっかりと握ってください。

※脈拍数はあくまでも目安程度にご使用下さい。

◎製品仕様

プログラム	:	クイックスタート（トラック）、グルート、ランダム、インターバル ゾーントレーニング、心肺強化、減量、歩幅ランダム
負荷装置	:	電磁ブレーキ
脈拍方式	:	ハンドグリップ式 ポラール受信機（チェストベルト用）
カラー	:	本体カバー（ダークグレー） フレーム（シルバー）
材質	:	本体カバー（ABS樹脂） フレーム（鋼管）
寸法	:	L2006×W610×H1727mm
本体重量	:	128kg
使用体重制限	:	150kg

※ 製品仕様、外観などは改良のため予告なしに変更する場合があります。

◎日常・定期点検について

エリプティカルを安全に機能、性能等の信頼性を維持するためにこのページに記載してある使用前の「日常点検」と「定期点検」は使用不可欠なことです。もし、保守点検の欠如により事故が発生した場合は、当社が責任を負えないことがありますのでご注意ください。

危険

●装置を分解しないこと

装置の内部には高電圧部分があり、万が一手を触れますと感電して危険です。絶対に分解しないでください。

●物、水等を入れないこと

コネクターや本体内部に水、金属、燃えやすいものを入れないでください。火災や感電、事故の原因となります。

点検前にはエリプティカルを清掃してください。汚れのひどい時は中性洗剤を含んだ布を固く絞って拭き取った後、乾いた布でよく乾拭きしてください。

「日常点検」

日常点検は日常点検記録表に従って、毎日実施してください。

「定期点検」

定期点検は定期点検記録表に従って実施してください。

定期点検は少なくとも6ヶ月毎に実施してください。

「日常点検」「定期点検」において不具合が発見された時は、不具合の内容を当社までご連絡ください。

「保守点検契約」に関するお問い合わせについては、販売店までご連絡ください。

日常点検記録表

管理 NO

項目		点検項目	判定基準	合否	要修理
視覚的 点検	コード類 消耗品 付属品	1 取扱説明書の保管)	規定の場所に保管してあるか		
		2 電源コード	破損などがないか		
		3 その他			
	外観	1 外装のキズ、割れ、変形、錆	破損などがないか		
		2 銘板、シールなどの剥れ、汚れ	表示が確認できるか		
		3 フレームなど	破損などがないか		
		4 その他			
機械的 点検	本体	1 回転部	動きがスムーズで異音などがないか		
		2 内部	動きがスムーズで異音などがないか		
		3 その他			
	コード類	1 その他			
電氣的 点検	性能	1 ストップボタン	正常に停止するか		
		2 リセットボタン	全ての表示が0表示になるか		
		3 各プログラムボタン	正常に停止するか		
		4 その他ボタン			
		5			
		6			
清掃、消毒	1 清掃、消毒				
その他					
総合判定					

機種名		型式	
設置場所		製造 NO	
点検日時		購入年月日	
点検責任者		承認	

定期点検記録表

管理 NO

項目		点検項目		合否	要修理
視覚的 点検	外観	1	取扱説明書が保管されているか		
		2	設置場所の条件（直射日光・ほこり・振動・床面等）は良いか		
		3	外装の破損・変形・錆などがないか		
		4	表示パネル部の表示部に汚れや破損、文字欠けなどがないか		
		5	表示パネル部の操作部に汚れや破損などがないか		
		6	フットプレートに破損はないか		
		7			
		8			
			その他		
	外部内部 点検	1	回転軸に異常はないか		
		2	本体に亀裂・破損などがないか		
	内部点検	1	回転時に異音などはないか		
		2			
		3			
4					
機械的 点検	機械的 点検	1	各ボルト・ナットの脱落や緩みはないか		
		2	前後スタンドにガタつきなどないか		
		3			
			その他		
性能 点検	作動点検	1	ストップボタン		
		2	負荷△▽ボタン		
		3	決定ボタン		
		4	各種プログラムボタン		
		5	数値入力ボタンが作動するか		
		6	負荷が正常にかかるか		
		7	その他		
電氣的 点検	作動点検	1			
		2			
清掃、消毒		1	清掃、消毒		
総合判定					

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	エリプティカル
製品番号	SPORTS ART E845S
製造番号	

お買い上げ日： 年 月 日

保障期間はお買い上げの日から1年です。

販売店

お名前

ご住所

電話番号

ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き納入後1年間原則として販売店が保証修理いたします。
- 保証修理は補修、または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 出張修理の場合は出張費を請求する場合がありますので予めご相談ください。
- 保証修理をお受けになる場合には製品保証書の提示が必要となります。
- 保障期間内においても保証書の掲示がない場合は、無償修理の対象になりませんので保証書は大切に保管してください。
- 保障期間内であっても、次の場合には有償修理にての修理となります。
 - 誤用、乱用および取扱の不注意によるもの。
 - 弊社が認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき。
 - 火災、水害、地震、落雷およびその他の災害、戦乱、争乱によるもの。
 - 部品の通常の磨耗、又は経年劣化。
 - 運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、および外見上の変化。
 - 機能に影響のない感覚的現象（音、振動等）
- その他の保証対象免責事項
 - 運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、除去にかかわる費用）
 - 取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害。
 - 保障期間内中でも使用できなかったことによる期間損失等の費用。
- 当社の全責任はすべての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争においては富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。



輸入代理店

〒933-0831 富山県高岡市若富町 186

Tel0766-21-0958 fax0766-21-0957

Eメール: fitness@fujimori-r.com

Sports/Art